

私たちの 花舞台



写真：作品制作中の旭会の皆さん

旭会(あさひかい)

活動歴:4カ月

活動日:第2・第4月曜

午前9時30分~11時

連絡先:03-3886-1211

(代表 関根)

メンバーから:無理に専用の
道具を揃えなくてもいいの
で、まずは体験してみてください。
さ。とっても楽しいですよ。

梅田地域学習センターのサークルを紹介する「私たちの花舞台」。今回は「旭会」を紹介します。

自分の書いた書画を

本格仕様にランクアップ

皆さんは篆刻(てんこく)を知っていますか?篆刻は主に篆書体(てんしよたい)で彫られる印章で、書画の隅に押されたものは落款(らっかん)と呼ばれます。

旭会の始まりは書道サークル「幸福会」でのこと。出来合いのものでなく、オリジナルの落款を作品に押したいと話していたところ、かな文字を教える講師が篆刻の指導も行っていると知り、2017年8月に結成しました。今では他のサークルのメンバーも参加し、9名で活動しています。

篆刻の世界に魅せられて

取材当日はお休みの方もおりましたが、おしゃべりに花を咲かせながら思い思いに作品を彫っていました。文字そのものを彫る白文と文字を浮き彫りにする朱文があり、初心者には白文がおすすめのこと。最初は「福」などの1文字

から始めるようですが、「篆書は味があつて、お手本を見るだけでも楽しい」「彫りたい文字が沢山出て来て悩んじゃうの」という方もおり、楽しみ方は様々です。

お手本にない組み合わせを彫る時は、篆書の字典を引いて鉛筆で書いた字を転写するようですが、上達すると、鏡にお手本の文字を映して直接朱書きするのだそうです。講師は「皆さん上達が早く、どんどん彫りつつどんどん質問もしてくれるので、私も勉強になります」と話されていました。まずは一度見学してみませんか?



写真：始めてまだ3カ月だそうです、お見事です